

京都市における原子力災害対策の取組状況について (平成 29 年 11 月～)

1 環境放射線モニタリングの実施

別添 5

- ・環境放射線モニタリング計画及び水道対策計画に基づき，モニタリングを実施
- ・実施項目『空間放射線量率』，『農産物』，『水道水』，『河川水及び底質土』

2 避難活動体制の整備

(1) 原子力災害避難計画に基づくUPZ内3地域の緊急時避難マニュアルの修正

UPZの各地域の住民が，避難マニュアルを見直し，連絡網，地元集合場所，車の乗合い，要配慮者の支援体制等を最新の内容に修正

- ・左京区久多
(平成 24 年 8 月作成，平成 25 年 11 月修正，平成 26 年 8 月修正，平成 28 年 4 月修正，平成 28 年 8 月修正，平成 30 年 10 月修正)
- ・左京区広河原
(平成 24 年 8 月作成，平成 26 年 1 月修正，平成 26 年 8 月修正，平成 28 年 4 月修正，平成 28 年 8 月修正，平成 30 年 11 月修正)
- ・右京区京北上弓削町上川行政区
(平成 25 年 8 月作成，平成 27 年 4 月修正，平成 29 年 8 月修正，平成 30 年 10 月修正)

(2) 原子力防災訓練の実施

- ・京都市原子力防災訓練（左京区久多地域）（地元住民 28 名参加）
日 時 平成 30 年 10 月 28 日（日）午前 9 時～11 時 30 分
場 所 元久多小中学校体育館及び大黒谷キャンプ場

(主な内容)

- ①地域の連絡網（緊急時避難マニュアル）による情報伝達
- ②自宅から避難時集合場所（元久多小中学校体育館）までの移動
- ③受付・汚染検査・安定ヨウ素剤配付
- ④屋外スピーカー・防災ラジオの説明
- ⑤講演
- ⑥避難車両スクリーニング

・京都市原子力防災訓練（左京区広河原地域）

（地元住民 116 名（広河原 75 名，花脊・別所：41 名）参加）

日 時 平成 30 年 11 月 24 日（土）午前 9 時～11 時 30 分

場 所 元堰源小学校体育館及び花背小中学校

（主な内容）

- ①屋外スピーカー・防災ラジオによる情報伝達
- ②地域の連絡網（緊急時避難マニュアル）による情報伝達
- ③自宅から避難時集合場所（元堰源小学校体育館）までの移動
- ④受付・安定ヨウ素剤配付
- ⑤避難経路の説明／屋外スピーカー・防災ラジオの説明
- ⑥車両移動（元堰源小学校→花背小中学校）
- ⑦汚染検査等の実演／講演

・原子力総合防災訓練

日 時 平成 30 年 8 月 25 日（土），26 日（日）

関係機関 内閣府，福井県，京都府，京都市，舞鶴市，他

訓練想定 自然災害（地震）との複合災害を想定するとともに，大飯発電所及び高浜発電所が原子力緊急事態に至ることを想定

（主な内容）

- ①災害対策本部等運営訓練への参加（25，26 日）
 - ◇京都市災害対策本部として，関係機関等と連絡調整，TV 会議に参画
 - ◇大飯オフサイトセンターへ職員を派遣
- ②舞鶴市の住民避難訓練への参加（26 日）
 - ◇舞鶴市からの広域避難者（朝来小学校区からの住民 27 名，バス 1 台）を京都市立芸術大学で受入れ
 - ◇舞鶴市孤立住民避難に本市ヘリコプターを派遣（消防局）
- ③京都市独自の情報伝達（25 日）
 - ◇京都市局区等に対する情報伝達訓練
 - ◇UPZ 地域関係者等に対する情報伝達訓練

・大津市原子力防災訓練（大津市民等 168 名参加）＜汚染検査への協力参加＞

日 時 平成 30 年 5 月 13 日（日）午前 8 時～正午

場 所 伊香立中学校など

3 原子力防災に関する市民等に対する知識の普及と啓発

(1) 市民向け啓発パンフレットの配布

- ・パンフレット『原子力防災の手引き』（外国語版）の作成・配布（平成30年3月）
英語版1, 100部, 中国語（簡体字）版1, 100部,
中国語（繁体字）版1, 100部, ハングル1, 100部

(2) 原子力防災に関する講習会の実施

- 実施日 平成30年10月28日（日）〈左京区久多地域〉
11月24日（土）〈左京区広河原地域〉
※京都市原子力防災訓練と同時開催
- 講習内容 「放射線及び原子力防災に関する基礎的な知識等について」
- 講師 京都市防災会議専門委員会（原子力部会）大野和子委員
- 受講者 10月28日：54名（うち地元住民28名）
11月24日：145名（うち地元住民116名）

4 防災業務関係者の育成（防災業務関係者等に対する研修等）

<本市主催>

- ・平成30年3月16日 放射線防護研修会
（受講者）防災危機管理室, 区役所等職員, 消防, 警察等 合計11名
- ・平成30年10月16日 放射線防護研修会
（受講者）防災危機管理室, 区役所等職員, 消防 合計9名

<その他主催>

- ・平成29年12月6日 被ばく医療シリーズ講演会【京都大学主催】
（受講者）防災危機管理室 3名
- ・平成30年6月27日 被ばく医療シリーズ講演会【京都大学主催】
（受講者）防災危機管理室 3名
- ・平成30年8月2日, 3日 モニタリング技術基礎講座【国主催】
（受講者）防災危機管理室 1名
- ・平成30年10月17日 京都府原子力災害時医療講習会（安定ヨウ素剤）
【京都府主催】（受講者）防災危機管理室 1名

<原子力総合防災訓練に向けた研修等>

- ・平成30年6月12日～14日 原子力災害現地対策本部図上演習
【国主催】（参加者）防災危機管理室 2名
- ・平成30年7月24日, 25日 拠点運営・連携訓練【国主催】
（参加者）防災危機管理室 1名

5 広域避難受入体制の整備

- ・ 初期対応要員（各局等から3名，合計78名）の選任（平成28年度から）
- ・ 初期対応要員に対する研修会の開催
開 催 日 平成30年7月19日，26日〈受講者数 47名〉
研修内容 <講習>原子力防災の基礎，原子力災害時の広域避難，避難所運営支援
<図上演習>広域避難受入時の避難所運営について
- ・ 原子力総合防災訓練における舞鶴市からの広域避難者受入訓練
開 催 日 平成30年8月26日（日）
<朝来小学校区からの住民27名，バス1台>を京都市立芸術大学で受入れ
訓練内容 <受入れ要請に係る京都府との情報連絡>
<舞鶴市先遣隊との情報連絡>
<京都市立芸術大学での受入>
 - ・ 避難者の受付，避難所と周辺状況に関する情報提供
 - ・ 説明（京都市避難所運営マニュアルの取組について）

6 大飯発電所に係る地域協議会（※）

- ・ 平成30年2月28日 第4回大飯発電所に係る地域協議会
(内容) 大飯発電所3・4号機の再稼働工程等について，関西電力㈱及び原子力規制庁から説明を受け，安全確保について議論
- ※京都府及び大飯発電所UPZ関係5市町が，原子力災害に係る防災対策について，情報交換と連携を図るため設置（H29.8）

【参考】大飯発電所に係る動向

○大飯発電所1・2号機

平成30年3月1日 電気事業法に基づく廃止届出

平成30年11月22日 原子炉規制法に基づく廃止措置計画認可申請

○大飯発電所3号機 平成30年3月14日 再稼働

○大飯発電所4号機 平成30年5月9日 再稼働